

(自由記述意見)

所 すすむ 氏 (日本共産党) 奈良第3区

安倍政権は、高齢者が増えるのに、この5年間で社会保障予算の「自然増」を1兆4600億円も削減しました。その結果、医療や社会保障制度が改悪され、受診を控える人、介護保険が利用できない人、高くて払えず国保料を滞納する人が続出しています。8%まで引き上げられた消費税が社会保障のためではなかったことは明らかです。安倍首相は、今度は教育・子育てを持ち出して、消費税を10%に増税しようとしています。とんでもありません。大企業や大金持ち優遇税制を改め、軍事費を減らすなどして、消費税に頼らない財源で、安心して利用できる医療の国民皆保険制度の維持や、各種社会保障制度を維持・充実させることが必要です。私は、医療機関で働く一人として、憲法第25条がうたうように、「社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努め」る国政にするために、そしてすべての国民が文化的な生活を送れる社会にするために全力をあげます。